

一般社団法人 徳島県作業療法士会
令和 2 年度 第 8 回理事会

日 時：令和 3 年 1 月 18 日 19：00～21:00

場 所：ふれあい健康館 第一会議室

出席者：上田裕久、井上俊子、吉野哲一、小森和樹、角野國雄、西山修平、
船越稔、大浦江美子、秋山健太、田中茂、奥野剛史、

監 事：岡桃子

欠席者：細川友和、新名大介、佐尾山諭、中野真二

議 長：井上俊子

書 記：田中茂

I. 報告事項

1. 県士会とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との連携協定について

「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」様より、貴社で取り組んでいるスポーツ振興等の説明を受ける。県士会の取り組みと共通する部分があり、貴社と連携協定を結ぶことで、研修内容や福利厚生における質が高くなり、より良い事業を会員へ還元をすることができる（貴社所属アスリートを派遣した講習会や体験会・徳島トヨタ特別ご購入キャンペーン等）。連携協定の内容については今後検討を重ねて進めていく。

2. 教育部より

現職者共通研修について、令和 2 年 12 月 17 日は 21 名の参加あり。令和 3 年 1 月 7 日は 16 名の参加あり。臨床実習指導者講習会事前説明会を 1 月 14 日、15 日に実施。臨床実習指導者講習会 1 月 23 日、24 日は 48 名の参加予定（1 名キャンセル）。生涯教育制度研修 1 月 22 日は小森理事が参加予定。

3. 会議参加規程・会議参加計算書について

現行の規定では Web 等の通信会議の規定がないため、昨今の状況に対応できるよう改定する案を提出。改定案を確認し、今年度に関してはさかのぼって支給する。資料はホームページに掲載し施行日は令和 2 年 4 月 1 日とする。

4. 総会について

日程は令和 3 年 6 月 4 日（金）19 時 30 分から 20 時 30 分（予定）とする。開催形式について、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、対面形式・ハイブリット形式・Web 形式について検討した。新入会員は県士会に入会した実感をもつためにも対面形

式にしてはどうかとの意見あり。しかし、職場の規定により出席が困難な会員がいるとの意見もあり。総会開催時の感染状況が不明確なため、現時点では保留とし4月の理事会で最終決定を行う。会場は開催形式が決まりしだい選定する（候補として、ホテル・ふれあい健康館・ときわプラザ・文化の森多目的活動室等）。次回の理事会で各部令和3年度の予算案と活動計画を報告する。その後、議案書を作成し5月のゴールデンウィーク明けに会員に発送できるように進める。

5. 介護予防推進リーダー研修、アップデート研修について

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、県外からの外部講師はWeb形式での講義を依頼する。県内の講師や運営委員は、職場の規定により県外者との接触を禁じられており実用的な運営が困難になるため。徳島県に提出する予算案を再計算する（基金の200万円を下回る可能性があるが仕方がない）。研修会当日のWebの設定や対応は教育部と学術部から協力を得る。

6. バックボード・ロールアップバナーについて

オンラインでの会議等が主流になっており徳島県作業療法士会のバックボード若しくはロールアップバナーを作成してはとの提案があり、持ち運びやすいロールアップバナー（180 cm）を作成することとなった。

7. 障がい者スポーツ推進委員会より

新型コロナウイルスの感染が拡大しているため活動が行えていない。そこで、徳島県作業療法士会で独自に新型コロナウイルスのフェーズに応じた対応基準を作成することとなった。徳島アラートの内容は、病院で定めている規則よりも緩いため、病院の規則を考慮して作成する。角野理事が以前作成した資料をもとに再検討しホームページに掲載する。

8. 学術部より

令和3年2月12日（金）に高次脳機能障害の就労支援研修を開催予定。

9. TicketMarket について

研修会費の徴収方法について、前回の理事会で提案があったTicketMarketについての報告。Yahoo! JAPAN ID（登録無料）を作成することにより使用可能。機能は参加費の徴収と自動返金。リスト（名簿）の作成。参加申し込みの際に、名前や所属など必要事項の取得が可能。研修会費の支払い方法は、3種類でPayPay・クレジットカード・コンビニエンスストア支払い。利用にあたっての初期費用はなく、参加費の金額に応じた手数料3.24%のみ。研修会費を1,000円とすると手数料は35円となり、収益が

965 円となる（手数料県士会負担）。手数料を組み込んだ研修会費 1,035 円を設定すると手数料が 36 円となり、収益が 999 円となる（手数料参加者負担）。学術部としては、銀行の振込手数料に比べ安く、イベント作成も 20 分～30 分程度で使いやすい。申し込み用の QR コードを作成できれば活用しやすい。理事会としては、利便性も高いため推奨する。手数料は県士会負担とし、QR コードも作成する。今年度は研修会の参加費が無料であるため申し込みフォームのみを試験的に運用し、次年度から会費徴収も含めた本格的運用を行っていくこととなった。

10. 四国作業療法士会連絡協議会について

令和 3 年度から会長が徳島県、副会長が香川県に移行する。事務局は高知県から引き継ぐ予定。

11. SDG s について

ピンバッチが届いたため、理事・各部員に配布した。

Ⅱ. 審議事項

1. 総会の議案書作成について

次回の理事会にて、各部令和 3 年度予算案と活動計画を報告する。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

令和 3 年 2 月 8 日

代表理事：上田 裕久

監 事：岡 桃子

中野 真二